

教育目標:つよ子・考える子・助け合う子

杉並区立大宮小学校



大宮小



URL <http://www.suginami-hool.ed.jp/oomiyashou/>

題字「大宮賢」(おおみやこう) 勝 海舟

「大宮小のきまり」

副校長 畠山 宏樹

今年度大宮小では、「大宮小のきまり」について見直し、新たに作り上げていく一歩を踏み出しています。

令和4年12月に改訂された生徒指導提要の重要なポイントとして、児童による自己決定の場が、学校の教育活動の中で実践されることの重要性について取り上げられています。児童一人ひとりが自分達の学び方や学校の在り方について見つめ直し、考え、決めていくこと。大宮小のきまりを見直す活動は、児童による自己決定の場を実現する取組です。

きまりの見直しの中心となって活動しているのは、代表委員の児童達です。今年度の代表委員は、学習道具である「鉛筆・筆箱・道具箱」の見直しに取り組みました。

代表委員の児童達は、大宮小の実態や、学年毎の成長段階における必要な学びの質を考慮しながら、鉛筆、筆箱、道具箱のきまりについて整理し、これまで使用してこなかったシャープペンシルについても議論を重ねました。作成したきまりの原案は、11月8日(水)にオンラインで全校に向けて発表しました。その後ロイノートを活用して全校児童から原案についての意見を募りました。その意見を参考に修正を行い、11月24日(金)のPTA運営委員会にて、保護者からも意見を募りました。これから学校運営協議会にも諮ります。

えんぴつ		えんぴつ基本ルール変更後 ルール適用学年	
えんぴつ基本ルール	1~3年	4年	高学年
六角形			形は○でも△でもよい (人によって持ちやすい形がちがう)
キャラのない シンプル			キャラクター鉛筆でもよい (4年生以上であれば、授業の集中の妨げにならないから)
2B			2B以外でもよい (4年生以上なら、2B以外でも正しくきれいに書くことができると思うから)
シャープペン×			シャープペンシルの使用可 (削らなくてよい、高価なので大切に扱い落し物が減る、筆箱の中身汚れない、鉛筆をたくさん買う必要がない、大人になって鉛筆を使わない、今の時代はシャープペン)
本数5本			何本でもよい(予備が多かったほうがいい時もあるから)

ふでばこ		ふでばこ基本ルール変更後、ルール適用学年	
ふでばこ基本ルール	1~3年	4年	高学年
消しゴムは 白・青角・匂いなし			色は自由、それ以外はそのまま (形は変えると消しにくい、色はあまり関係ないから)
えんぴつが一本一本 分けられているもの			どんな形でもよい (高学年になると量が多くなっても、自分で管理できるから。チェックがついていると持ち運びの際散らばりにくいから)

道具箱		道具箱基本ルール変更後、ルール適用学年	
道具箱基本ルール	1~3年	4年	高学年
位置が固定			位置については自由 (1~4年生は整理整頓を習慣化するために、高学年は自分で考えられるので位置は自由でよい)
(特に記載なし)			くし・コンパクトミラー・ハンドクリームなし (高価であり、なくしたときに責任が取れないなど)

今の「大宮小のきまり」	代表委員が話し合った「新しいきまり」	変えようとなった理由
鉛筆は六角形のみ使用	形は丸形でも三角形でも可	人によって持ちやすい形が違うから自分の持ちやすい形の鉛筆を使えば良いと思うから。
キャラの無いシンプルな鉛筆	キャラクター鉛筆も可	4年生以上なら、キャラクターがついても授業の集中の妨げにはならないと思うから。
鉛筆の濃さは2Bのみを使用する	2B以外の濃さでも可	4年生以上であれば、2B以外でも正しくきれいな字が書けると思うから。
シャープは持ってこない	シャープの使用可	削らなくていい・高価だから失くしたくないから落し物(名無し鉛筆)が減る・筆箱の中身がきれいになるから 鉛筆をたくさん買う必要がない・今の時代はシャープペン 大人になって鉛筆使わない
鉛筆の本数は5本	鉛筆の本数は何本でもよい	6時間授業だと鉛筆が多いほうがいいという人がいると思うから。
授業中には鉛筆を削らない	変更なし	

保護者の皆様も、お子様と学校の在り方やきまりについて話し合ってみてください。子供と、対一人の人間として向き合い語り合っていくことが、我々大人に求められています。

～今月の目標～

生活



身の回りをきれいにして生活しよう

保健



冬を元気にすごそう

給食



食べ物と健康について知ろう